



アフリカ開発銀行と日本



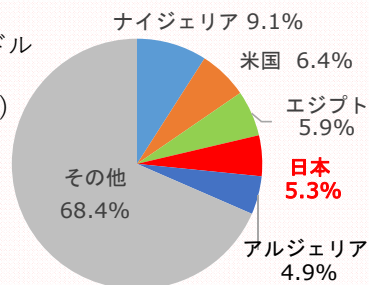
アフリカ開発銀行(AfDB)と日本

アジア代表事務所(SNAR)

AfDB

- 1983年2月加盟
- 中所得国及び民間セクターへの非譲許的融資

日本
引受資本：115億米ドル
出資比率：5.3%
(加盟81カ国中第4位)



加盟国別出資比率
(2020年12月末時点)

ADF

- 1973年6月加盟
- 低所得国支援に特化したアフリカ開発基金

- 2012年10月、東京に開設
- AfDB唯一のアフリカ域外事務所
- アジア地域の加盟国（4カ国）
中国、インド、日本、韓国をカバー



ミッション

- アジア地域の官民パートナーとの関係強化と対話の促進、対アフリカ投資・ビジネスの振興に向けた革新的取組、アフリカ大陸の投資・ビジネス環境に関する情報発信を通じ、AfDBの10カ年長期戦略及び5つの優先課題（「High 5s」）に貢献すること

日本・アフリカ ビジネスフォーラム(JABF)



- 日本とアフリカ間の投資・ビジネス促進を目的とした官民セクターによる意見交換及びネットワークングの機会
- アフリカ各国閣僚、日本・アフリカの政府高官、企業経営者、学者による登壇

第1回：2014年6月10-11日、約1,100名参加
・「アフリカで成功する—拡大し続ける成長と機会」

第2回：2017年7月25-26日、約1,500名参加
・「アフリカの投資とビジネス機会」
・ビジネスマッチング118組：90社参加

第3回：2021年6月29,30日 7月1,6,7,8日 (Webinar)
・「COVID-19時代に新しいアフリカを形作る」
・ライブ視聴者1,600人、アーカイブ視聴者2,200人
・ビジネスマッチング：121件以上、376人参加

アフリカの民間セクター開発の ための共同イニシアティブ(EPSA)

- AfDBと日本政府が共同でアフリカの民間セクターを支援。2005年より開始
- アフリカの民間セクターを包括的に支援し、経済成長、貧困削減を促進
- EPSA1-3(2005-2019)で累計60億ドル

3つのコンポーネント

- **ACFA**：JICAとAfDBによる政府向け協調融資ファシリティー
- **NSL**：JICAからAfDBへの円借款を通じ、アフリカの民間セクター向けに資金を供給するファシリティー
- **FAPA**：日本、オーストリア政府等が拠出する信託基金。アフリカの民間セクター向けに技術支援等を行う

第4次EPSA(EPSA 4)

- TICAD7で、日本政府と共同で35億米ドル(2020-2022年)の資金協力を発表

第7回アフリカ開発会議 (TICAD7)

- 2019年8月、横浜で開催されたTICAD 7にアデシナ総裁、シェリフ副総裁、ブランキ副総裁、モンガ副総裁、ツァバララ副総裁が出席
- アデシナ総裁は全体会合3で、アフリカへの積極的な投資を呼びかけるスピーチ
- サイドイベント「アフリカの人間開発に向けたイノベーション」を主催
- JETRO、STSフォーラム、ササカワ・アフリカ財団等のサイドイベントに参加
- EPSA 4の発表式典を開催



日本アフリカ・ドリーム奨学 プログラム(JADS)



- アフリカの若者を対象に、日本の大学院で電力、農業、保健、環境、工学の分野の修士課程教育を提供する留学プログラム
- 日本政府の信託基金「開発政策・人材育成基金 (PHRDG)」を活用し、2017年に開始
- 日本とアフリカの大学間連携促進、日本の民間セクターとのパートナーシップ強化